

## 【小学生】

走者	最終点呼	先頭到着予想時刻
第1区走者	12:40	13:00 (スタート)
第2区走者	12:45	13:03
第3区走者	12:50	13:07
第4区走者	12:55	13:10 13:14 (ゴール)

## 6. 競技について

(1) 選手はいかなる場合でも、コーン・ロープ等で区画された走路からはみ出して走ってはならない。

また、走路監察員の指示がある場合は、それに従うこと。

(2) 「タスキ」は大会本部で準備し、大会当日チーム受付時にチーム代表に渡す。

(3) 競技中「タスキ」は肩から斜め下へかけて

走るものとし、肩にかけない者は失格の対象となる。ただし、中継所の前後は手に持って走っても良い。

(4) 「タスキ」の引き継ぎは、中継線から前方20mの引き継ぎゾーンで行い、手から手へ確実に受け渡しをすること。

(5) 「タスキ」を引き継ぐ選手は、競技時間帯になれば競技服装になり、自分のチームの選手が近づいたことを知らされたら、ただちに中継点に位置すること。

(6) 中継所において「タスキ」を渡し終わった選手はすみやかに走路外へ出ること。

(7) 選手が途中で競技を続行できない状態になったとき、又は競技を中止させられた場合、当該チームは失格とし、その区間の競技は無効とする。この場合、そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することが出来る。また、無効になった区間以外の記録は認められる。

(8) 「駅伝コース図」のとおり距離表示を設置する。

(9) 繰り上げスタートについて

(ア) 競技運営の都合上、繰り上げスタートさせることがある。その実施については審判長と日本マスターズ陸上競技委員長と協議して決定する。

(イ) 繰り上げスタートは、残りチームの選手全員の斉スタートとする。その走者は「別色タスキ」とする。

(10) 第1区走者および【ロードの部】のスタートの要領は次のとおりとする。

スタート時の並び順は、監督会議で抽選とする。【ロードの部】はマスターズロードレース選手を前列に配し、各選手の並び順についてはプログラム順とする。

(ア) スタート10分前、5分前にアナウンスをする。

(イ) スタート3分前のアナウンスで競技服装になり、役員の指示に従ってスタートラインにつく。

(ウ) 「スタート1分前」、「30秒前」のアナウンスを行う。

(エ) 次に「10秒前」のアナウンスに合わせてスターターが「位置について」を指示する。

(オ) ピストルの合図でスタートする。

## 7. 付き添い・伴走について

競技運営上、コースでの伴走行為は一切禁止する。中継所においては、選手の衣服の受け取りのみとする。

## 8. その他

(1) レース中の事故・傷害は応急処置のみ主催者で行うので、後の処置は各チームで責任を持つこと。

(2) 選手は事前に健康診断を受ける等、自己の健康管理には充分留意の上参加すること。また当日体調が悪い場合は参加を見合わせる事。

(3) 選手の荷物の管理は各チームで責任を持つこと。

(4) 総合記録表は、閉会式においてチーム代表者に渡す予定としているが、間に合わない場合は後日郵送する。

(5) 区間賞が同記録の場合は生年月日が早い選手に贈る。

(6) 陸上競技場内の私的なテントの設置は禁止する。

(7) 応援者のテント設置場所は陸上競技場応援スタンド、またはコース外周辺とする。